



BUSINESS REPORT

第46期 株主通信

2015年4月1日～2016年3月31日



セントラルスポーツ株式会社

証券コード 4801

0歳から一生涯の 健康づくりに貢献する

当社グループは、
スポーツ健康産業のパイオニアとして、
45年以上にわたり
「0歳から一生涯の健康づくりに貢献する」を
経営理念として、
乳幼児から高齢者の方たちも含めた
すべてのお客様にご満足いただける
質の高いサービスの提供に努めております。



株主の皆様へ

To Our Shareholders

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、篤く御礼申し上げます。

当連結会計年度のフィットネス業界におきましては、政府による医療費削減・健康寿命延伸の施策や10月のスポーツ庁発足、各スポーツ競技での日本選手の活躍やリオデジャネイロオリンピックへの期待などにより、健康増進やスポーツの普及・推進、アスリートの育成への注目はますます高まり、果たすべき役割が大きくなってまいりました。当社グループの店舗数の推移につきましては、4月より業務受託1店舗「岬町健康ふれあいセンター」（大阪府泉南郡）、6月より直営小型店の女性専用ホットスタジオ「ヨガピス上馬店」（東京都世田谷区）等合計4店舗の運営を開始しました。その結果、当連結会計年度末の店舗数は、直営店139店舗、業務受託店67店舗（3月末運営終了の3店舗含む）合計206店舗となりました。なお、店舗の分類法については今期より、「直営店・業務受託店・その他業態」の3つの区分から「直営店・業務受託店」の2つの区分に変更いたしました。

会員動向に関し、フィットネス部門では、女性専用のスタジオヨガピスや、学生をターゲットとしたスチューデントメンバーの拡充などによる若い世代を中心とした新規入会者の獲得や初期定着率の向上に努めました。スクール部門では「はじめてサポート」の取り組み等、より楽しく継続できるスクール運営を図りました。その結果、フィットネス会員・スクール会員ともに在籍会員数は前年を上回って推移いたしました。店舗運営につきましては、お客様満足度向上への取り組みとして、大型リニューアルや修繕工事、カラダにやさしい遠赤外線を

利用したホットスタジオへの改修工事等に積極的に投資しました。また、スポーツクラブの枠を超えた企業や介護分野における健康サポート事業にも積極的に取り組んでおります。「健康経営」の考え方が広がり、各企業が従業員の健康に対する取り組みを推進する中で、出張指導など企業向け健康サービスも好調に推移しております。

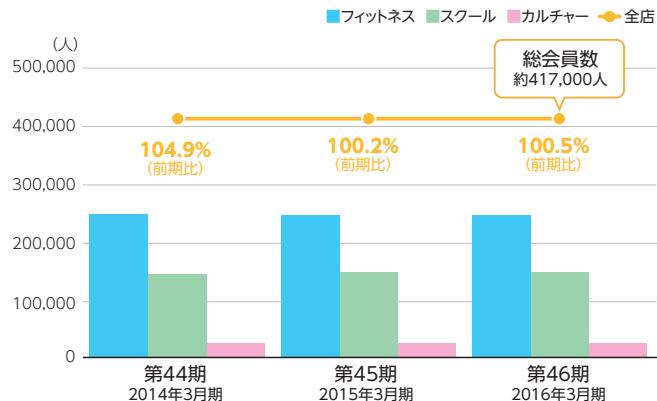
介護予防分野では、地方自治体や民間施設への出張指導サービスやマシン・用品等の販売が順調に伸びており、地域の高齢者の健康づくりに貢献しております。また、スポーツと医療との連携を目的とした学校法人順天堂との包括連携協定の締結や、スポーツクラブのない地域にスポーツクラブのサービスを提供するために開発した移動式フィットネスクラブ「フィットネスエクスプレス」を運行し、全国さまざまな場所でフィットネスサービスを展開しました。2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催に向けては、子供向けスクールの拡充、進級システムを基本とした「ワールドアスリート」の育成、コーチの指導力強化などを図り、体制・環境づくりにも力を入れてまいりました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は51,658百万円（前期比1.4%増）、経常利益は3,199百万円（前期比26.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,935百万円（前期比43.4%増）となりました。

次期の見通しに関し、店舗展開については、4月に直営店1店舗「ジムスタJR塚口」（兵庫県尼崎市）、業務受託店1店舗「浪速スポーツセンター」（大阪府大阪市）の営業をスタートし、9月には直営店「セントラルフィットネスクラブ越谷レイクタウン」（埼玉県越谷市）の出店を予定しており、大型店に限らず中小型店の出店、既存店舗のリニューアルを積極的に進めてまいります。また、東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて、セントラルスポーツ体操競技部を設立、競泳および体操選手育成の環境を整え、所属選手のオリンピック出場とメダル獲得を目指すとともに、「0歳から一生涯の健康づくりに貢献する」という経営理念のもと、地域に密着した「安心・安全・信頼」のクラブ運営を行い、指導力・接客力・施設環境の向上により、お客様にご満足いただける本物志向のクラブ運営を目指してまいります。

代表取締役社長
後藤 聖治

会員数の推移



★ おすすめプログラム ★

セントラルスポーツがオススメする旬のプログラムを紹介!

Pilates★Yoga

ピラティスヨガ



ピラティスの刺激とヨガの心地よさが カラダや表情を前向きに

ピラティスで体幹を鍛え、ヨガでカラダをしなやかにします。体幹の強度と柔軟性が向上し、キレイな姿勢づくりや、心身の調整に役立ちます。

1Lesson 40・50分



様々な動作アプローチにより 引き締まったカラダをゲット!

各種のトレーニングツールを使ってインターバル・サーキット・トレーニングを行います。カラダのあらゆる要素を鍛え上げ、基礎代謝アップ、脂肪燃焼効果も期待できます。

1Lesson 30分

Central Sports News & Topics

寺村美穂選手が200m個人メドレーで優勝 リオデジャネイロ五輪日本代表に決定！

2016年4月に、競泳のリオデジャネイロ五輪代表選考会を兼ねた日本選手権水泳競技大会が開催され、女子200メートル個人メドレーで当社所属の寺村美穂選手が初優勝し、五輪日本代表選手に決定しました。なお当社選手の五輪出場は1984年より32年、9大会連続となります。引き続き温かいご声援をよろしくお願いたします。



体操競技のさらなる普及発展を目指し セントラルスポーツ体操競技部を設立

日本体操界のさらなる普及発展に貢献するため、2016年4月に「セントラルスポーツ体操競技部」を設立しました。これまで吉岡知紘・垣谷拓斗・石川大貴の3名が当社所属選手として活躍してまいりましたが、これに2014年世界体操選手権銀メダリスト野々村笙吾と今林開人が加わり、今後は正式にチームとして活動してまいります。



左から、今林開人、野々村笙吾、吉岡知紘、垣谷拓斗、石川大貴。

スポーツ振興への取り組みが評価され 「東京都スポーツ推進企業」に認定

「東京都スポーツ推進企業」とは、東京都が新たに創設した認定制度で、社員のスポーツ活動の推進や、スポーツ分野における社会貢献活動を実施している企業等を認定するもので、この度当社が認定企業のひとつに選定されました。当社は、店舗の近隣小学校のプールにコーチが出向き、海や川での水難事故を防ぐための、着衣水泳教室を実施しています。この認定を契機とし、引き続きさらなるスポーツ振興に取り組んでまいります。

【着衣水泳実績】 2014年度 全国53小学校(7,295名)
2015年度 全国85小学校(8,286名)



リアルタイムで心拍数を“可視化” 『Pulse Series (パルスシリーズ)』を開発

理想のカラダを手に入れろ！

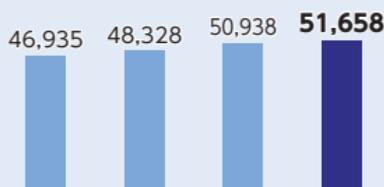
Pulse 目標の心拍数で
効果的なトレーニング

「しっかりと運動効果を実感したい」とお客様のニーズに応えるため、新シリーズ『Pulse Series (パルスシリーズ)』を開発しました。専用の心拍計を装着し、スタジオ内に設置された専用モニターに表示される自身の心拍数をリアルタイムで把握することで楽しみながら最適な運動強度でトレーニングを行える「可視化心拍プログラム」の今後の展開にご期待ください。

連結財務ハイライト Financial Highlights

売上高

51,658百万円
(前期比1.4%増)
(百万円)



第43期 2013年3月期
第44期 2014年3月期
第45期 2015年3月期
第46期 2016年3月期

営業利益

3,516百万円
(前期比20.6%増)
(百万円)



第43期 2013年3月期
第44期 2014年3月期
第45期 2015年3月期
第46期 2016年3月期

経常利益

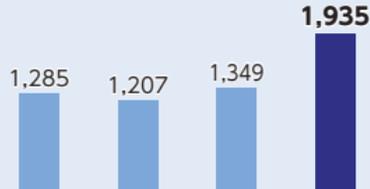
3,199百万円
(前期比26.0%増)
(百万円)



第43期 2013年3月期
第44期 2014年3月期
第45期 2015年3月期
第46期 2016年3月期

親会社株主に帰属する当期純利益

1,935百万円
(前期比43.4%増)
(百万円)



第43期 2013年3月期
第44期 2014年3月期
第45期 2015年3月期
第46期 2016年3月期

総資産

41,587百万円
(百万円)



第43期 2013年3月期
第44期 2014年3月期
第45期 2015年3月期
第46期 2016年3月期

純資産

17,969百万円
(百万円)



第43期 2013年3月期
第44期 2014年3月期
第45期 2015年3月期
第46期 2016年3月期

1株当たり純資産

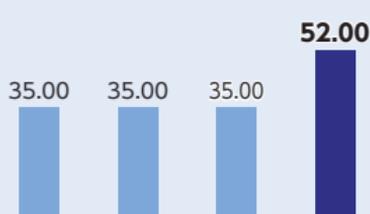
1,593.76円
(円)



第43期 2013年3月期
第44期 2014年3月期
第45期 2015年3月期
第46期 2016年3月期

1株当たり配当額

52.00円
(円)



第43期 2013年3月期
第44期 2014年3月期
第45期 2015年3月期
第46期 2016年3月期

スポーツの楽しさを伝え、健やかな成長をお手伝い

1 スクール事業

セントラルスポーツは、創業以来、45年以上にわたって子どもたちのスクール事業を行ってきました。運動能力の向上のみならず、社会性や自主性、積極性などを育み、子どもたちの健やかな成長と可能性を広げるお手伝いをしています。



スイミングスクール



体育スクール



ダンススクール

心とカラダを元気にする、健やかなフィットネスライフの提案

2 フィットネス事業

フィットネスクラブを開業してから30年余り。充実した運動設備とあらゆる年代のニーズに応えるプログラムやサービスを提供。また、温浴施設やエステなどのボディケア施設を充実させた“ウェルネスクラブ”を展開し、リラクゼーションやコミュニティ作りのための空間を提供しています。



プログラム



サービス



ボディケア

楽しみながら健康づくり、旅に出かける皆様をサポート

3 レジャー関連事業

マリンスポーツやお子様向けキャンプ・旅行、楽しみながらの健康づくり、旅に出かける皆様をサポートする国内・海外旅行など、あらゆる年代に向けたスポーツ体験ツアー、イベントを開催、豊かなライフスタイルを提案する事業を展開しています。



ランニング



スキューバダイビング



スキー&スノーボード

企業や地域の健康とコミュニティ形成を応援する

4 法人事業

企業や健康保険組合に向けた各種サービスを提供。従業員・組合員やご家族の皆様にも全国で当社クラブをお使いいただける「エリア法人会員」。「健康セミナー」や「出張レッスン」、「各種健康測定」などを企画運営、健康に対する意識を高め、健康増進や生産性向上をサポートしています。



「スポーツクラブのパイオニアだからできる」介護予防サービス

5 介護予防事業

高齢化の進行に合わせ、セントラルスポーツ研究所で開発した介護予防プログラムを展開。「運動器の機能向上教室」や「認知症予防教室」などのプログラムを多くの自治体から受託しています。また、介護予防にかかわる人材育成も全国で研修や養成講座を開催しています。



医学・スポーツ科学の見地からさまざまな研究やプログラムを開発

6 セントラルスポーツ研究所

1982年、セントラルスポーツは民間企業として初めて、独自に研究所を設立しました。医学・スポーツ科学の見地からさまざまな研究やプログラム開発を行い、その成果は各クラブでの科学的な研究に基づいたスポーツ指導や、オリンピック選手の育成等に活かされています。

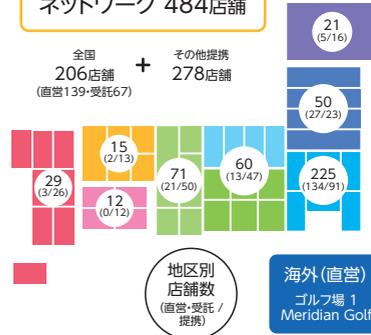


店舗ネットワーク

全国約480か所以上のスポーツクラブネットワークで、皆様のフィットネスライフをサポートいたします。大型店に限定せず、ジムやスタジオに特化した中小型店の出店も推進、既存店の大型リニューアルも実施するなど、店舗ネットワークの拡大に努めてまいります。

ネットワーク 484店舗

全国 206店舗
(直営139・受託67) + その他提携 278店舗



会社概要

(2016年3月31日現在)

社 名 セントラルスポーツ株式会社
CENTRAL SPORTS CO.,LTD.

設 立 1970年5月13日

資 本 金 2,261,170,100円

従 業 員 数 1,018名

主 な 事 業 内 容 スポーツクラブ経営事業

主要な関係会社 セントラルトラスト株式会社
株式会社明治スポーツプラザ
ケージーセントラルスポーツ株式会社
パレスセントラルスポーツ株式会社
Central Sports U.S.A.,Inc.
Meridian Central,Inc.
Wellbridge Central,Inc.

株式の状況

(2016年3月31日現在)

発行可能株式総数 42,164,000株

発行済株式総数 11,466,300株

株 主 数 17,753名 (前期末比92名増)

役員・執行役員

(2016年3月31日現在)

代表取締役会長 後藤 忠治

執 行 役 員 相川 正男

代表取締役社長 後藤 聖治

執 行 役 員 河本 勝

専務取締役 山崎 幸雄

執 行 役 員 岡村 浩

常務取締役 鈴木 陽二

執 行 役 員 坂上 直樹

常務取締役 刀禰 精之

執 行 役 員 鶴田 一彦

取 締 役 矢田 恭一

執 行 役 員 坂中 康二

取 締 役 木本 匡

執 行 役 員 三枝 佳紀

取 締 役 松田 友治

取締役相談役 中澤 眞逸

取 締 役 小野 清子*

常勤監査役 井本 隆

常勤監査役 濱田 浩

監 査 役 川村 延彦*

監 査 役 佐々木時輝*

*は社外役員

株 主 メ モ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社 本店
郵便物送付先 お問合わせ先	〒168-8620 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 日本証券代行株式会社 代理人部 電話 0120-707-843 (フリーダイヤル)
公告方法	電子公告 (当社ホームページに掲載) http://www.central.co.jp ※事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
単元株式数	100株
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部

●各種手続きのお申出先

- ・未払配当金のお支払い

株主名簿管理人である日本証券代行株式会社へお申出ください。

- ・住所変更、配当金受取方法の指定、単元未済株式の買取等
証券会社をご利用の株主様は、お取引の証券会社へお申出ください。
証券会社をご利用でない株主様は、特別口座の口座管理機関である日本証券代行株式会社へお申出ください。

ホームページのご案内



当社では、株主の皆様にご理解いただくために役に立つさまざまな情報をホームページにてご提供しています。ぜひアクセスいただきご覧ください。

<http://www.central.co.jp> セントラルスポーツ

セントラルスポーツグループが運営する
スポーツクラブで利用できる優待券がもらえます!



セントラルスポーツ株主ご優待制度

	ご所有株式数	発行枚数	発行回数	発行基準日
一般株主	1単元(100株)～	3枚	年2回	3月末日 (6月上旬発送)
	2単元(200株)以上一律	6枚		9月末日 (12月上旬発送)
	ご所有株式数	発行枚数	発行回数	発行基準日
会員株主	1単元(100株)～	3枚	年2回	3月末日 (6月上旬発送)
	2単元(200株)～	6枚		9月末日 (12月上旬発送)
	3単元(300株)以上一律	10枚		

※会員株主とは、発行基準日(権利確定日)時点で、セントラルスポーツ・ザバススポーツクラブ各店舗の個人会員として在籍されている株主様のことです。

優待券の有効期間

3月末確定分(6月上旬発送) …… 7月1日～12月31日

9月末確定分(12月上旬発送) …… 翌年1月1日～6月30日

ご優待内容

株主ご優待券1枚で、下記の優待内容からお好きなものを1つご利用いただけます。※各店舗により、ご利用いただける内容が異なります。

- 1 施設入館1日無料
- 2 入会金無料
- 3 プロショップ商品割引
- 4 個別トレーニングメニュー作成
- 5 お子様向け短期教室受講料割引
- 6 お子様向け野外ツアー割引

会員様には
さらなる特典が!

会員株主特典

会員株主様は、上記ご優待内容6つに下記の3つを加えた9つの中からお選びいただけます。

※各店舗により、ご利用いただける内容が異なります。

- 1 有料プログラム1回無料体験
- 2 当社オリジナルツアーに抽選でご招待
- 3 健康関連商品との引換

株主ご優待の詳細情報は当社ホームページをご覧ください
<http://company.central.co.jp/investor/generous/>



ユニバーサルデザイン
(UD)の考えに基づいた
見やすいデザインの文字
を採用しています。



本冊子は、環境保全
のため植物油インキ
で印刷しています。